

うぐいす



興味・関心が出発点



丸森町には、文化向上発展を目的とする丸森町文化協会があります。34 団体、340 名が様々な芸術文化活動を定期的に行っています。みなさんも町民憲章に掲げる文化の香り高い町を作るため芸術文化に触れてみましょう。初心者でも興味・関心のある方、趣味や特技を伸ばそうという方、仲間づくりをしようという方は、生涯学習課（TEL72-3036）までご相談下さい。

部 門	団体の名称	部 門	団体の名称
民 謡	大耕民謡会	詩 吟	紫洲流日本明吟会
	大内中央民謡会	管 弦	もくれん会丸森教室
	民謡あぶくま会	吹 奏 楽	丸森ウインドサークル
	民謡文子会	コーラス	コーラス月見草
舞 踊	東枝会		フォレスト合唱団
	藤乃流藤幸会	カラオケ	丸森町カラオケ交流会
	菊繪会	オカリナ	オカリナ教室ポコ・ア・ポコ
	菊の会	ダ ン ス	阿武隈レクダンス愛好クラブ
	藤間流佳津春の会		小斎どんぐりの会
	藤乃流藤乃会	書 道	玄泉会
	藤乃流豊壽会	水 墨 画	清雲会
	翔乃流千和会館矢間支部	写 真	デジタルカメラ愛好会
郷土芸能	上滝十二神楽保存会	そば打ち	そば打ち愛好者の会
	大内山伏神楽保存会	盆 栽	伊具盆栽愛好会
	青葉田植踊保存会	生 け 花	フラワーサークル蘭*蘭
	松掛神楽保存会	工 芸	まゆっこ・かきっこ
	丸森ばやし保存会	絵 画	アクリル絵画愛好会



メディア依存と親子の絆・・・



どちらを深めたいですか？

スマートフォンの普及、インターネットやWi-Fi環境の向上により、とても便利な世の中になり、メディアは私たちの生活から切り離せないものとなりました。しかも、それが最近では大人だけに限ったことではないように感じます。病院の待合室やカートに乗った子どもがタブレットの動画を見ていたり、子ども達が集まって、それぞれにゲームをしている。そんな光景をよく目にします。しかし、メディアが子どもたちに与える影響を考えたことはありますか。

幼児期の場合には現実世界と非現実世界を区別することは難しく、画面上の非現実的な暴力的で高速な映像は子どもの無意識の脳に誤ったメッセージを埋め込む危険があります。さらに、メディアに頼った育児では、親と子の触れ合いの時間が減り、言語や感性の発達を阻害する恐れがあり、笑顔が少ない、視線があわない、言葉が乏しいなど、対人関係の発達に問題がある子どもをつくる危険があります。



思春期の青少年たちの場合には過剰なメディアへの接触により、脳(こころ)の疲労(慢性疲労)が増し、気力や自分の気持ちをコントロールする力を奪います。自分の気持ちの表現がわからず、相手の気持ちを理解することができないことで、「いじめ、不登校、キレやすい」という社会問題に繋がっていると考えられます。

このようにメディアは使い方を一歩間違えれば、子ども達に悪影響を与えかねません。この機会にメディアとの付き合い方を見直してみませんか。私たちの生活から完全に切り離すのはなかなか難しいのも事実ですが、時間やルールを決めるなど、少しずつでも取り組むことで効果は得られるはずです。



家族でチャレンジ！ノーメディアデー

- ◎そのときだけコース・・・食事の時だけゲームやスマホをやめ、テレビは消す！
- ◎タイムコース・・・テレビやスマホ、ゲームは1日に1時間までとする！
- ◎1日コース・・・その日は1日、テレビやスマホなどのメディアを使わない！

子どもは家族や友だちとの会話や遊びの中で、現実体験を共有することにより「自分の気持ち」を伝えるための言葉や「ほかの人の気持ち」を感じる力を発達させ、親子の絆(人間の絆)を育み、身体や脳(こころ)を成長させます。また、大人自身もメディアから離れることで、本当は時間があるということに気が付くでしょう。お子さんとの限られた時間を大切に、家族での会話や遊びを楽しみ親子の絆を深めましょう。

3月のこよみ

- 2日(土) 宗眸院文書調査報告会「宗眸院の資料は語る」(館矢間まちづくりセンター)
- 17日(日) 第35回仙南長持唄大会 (柴田町槻木生涯学習センター)

